



郵便配達の様子

問 先般示された郵便局の再編計画案は、芦田、加茂、服部、藤江、備後本郷の各郵便局の集配業務を廃止するもので、認められない。市として、郵政公社に再考を求めること。併せて、市内の郵便番号の不統一による特別料金サ―

郵便局の再編計画について
(市民連合)

地域を含む市全体としての一体的なまちづくりや持続的な発展のための重点事業として、着実に実施していくことが基本と考える。事業環境が整ったものは予算措置を行い、着実に事業が実施できるように取り組んでいく。

答 再編計画では市内5局が無集配局となり、時間外業務の廃止に伴い、日中不在家庭の書留や小包などの時間外の受け取りができなくなるなどの課題がある。的確な対応を郵政公社に強く求め、また、郵便番号も合併した地域を含め、一体的になるよう改善を要望していく。

問 行政内部の人材育成は、今後どのように行っていくのか。また、行政内部の意識づくりは、どのように取り組むのか。意識高揚策のため、たとえば全職員へのキャンペーンシールの配付など効果があると考えが。

協働のまちづくりにおける意識づくり
(新政クラブ)

答 人材育成は、協働のまちづくり理念に基づいて実施されるよう基本的研修、コーディネーター育成研修などを実施していく。意識づくりは、職員の積極的な地域活動への参加を呼びかけ、地域の期待に応えられるよう努めていく。意識高揚策のためのキャンペーンシールなどは今後検討していく。

神辺地区(川南)まちづくり事業
(日本共産党)

112ヘクタールの地区計

問 個人情報保護法の施行に伴い、学校現場においてクラス名簿が作られない、卒業アルバムに住所が載っていないなどの過剰な反応があるが、市として個人情報に関わっての現状をどのように把握しているのか。

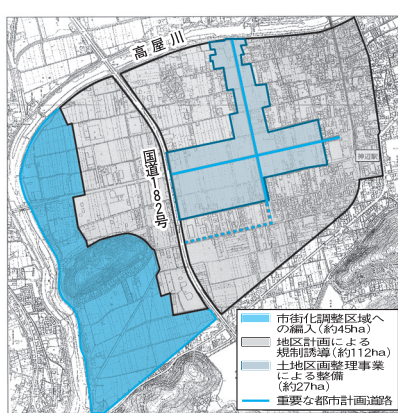
答 法律についての理解が十分でないことに起因した事象が起きていることは承知している。必要性のある名簿は、個人情報収集の原則を守り、名簿の必要性、適正管理などを検討し、該当者の同意を得た上で作成される必要がある。引き続き市民への啓発と制度の厳格な運用に努める。

個人情報保護について
(誠友会)

◇関連質問
・職員の資質の向上と派遣研修について
(水曜会)
・子どもたちや市民の安全・安心と協働のまちづくり
(市民連合)



答 本事業は、合併協議で強い要望を受け、合併協議会で合意され、合併設計画に位置づけられた事業である。地区計画区域の地権者は約1400人。都市計画道路の建設費は、事業計画書を作成する中で定めていく。今後、事業推進に向け関係者の合意形成に努める。



神辺地区まちづくり基本計画図

画の地権者は何人か。27ヘクタールの区画整理事業は、減歩率が29.8%で地権者の賛成は41%しかない。都市計画道路は用地買収方式で行ってほしいとの要望や、土地・建物への規制は困るとの声もあり、拙速なあり方を改め抜本的な見直しを。